

# えさしっ子の未来を拓く10か条

## 元気なあいさつ 広がる笑顔

あいさつはコミュニケーションの基本です。気持ちの良いあいさつがお互いの関係を良くします。

## 早寝・早起き 三度の食事

規則正しい睡眠と食事は健康の大もとです。健康が保障されてこそその子どもたちの頑張りです。

## 授業集中、ていねいな 学びで学力向上

集中して授業に臨むこと、一つ一つの学習にていねいに取り組むことが学力向上のカギです。

## 「継続は力なり」 家庭学習の習慣化

生活リズムを整え、家庭学習を習慣化することで、学習内容の定着が図れ、学力が向上します。

## 家庭・学校・地域は 子育ての共同体

それぞれの孤軍奮闘での子育ては大変です。子どもの健やかな成長には、関わる大人の力あわせが必要です。

## 決まりは 守って当たり前

お互いに気持ちよく生きていくために決まりがあります。だから、決まりは守って当たり前です。

## 認め合い、 思いやりが 生み出す“和”

誰にでも「優しい心」と「いじめ心」があります。相手を認め、思いやることで和やかな関係が生まれます。

## 読書で培う 言葉と豊かな心

読書は言葉や知識を増やすことはもちろん、感受性を高め、豊かな心育ちにつながります。

## お手伝いが育む ひとり立ちの力

家庭での役割を請け負い、認められることで責任感や進んで働く気持ちを育て、自立心を養います。

## 会話が つくる 互いの絆

「話せばわかる」は「話さなければ分からない」ということ。絆は会話の数だけ深まります。

## 時間と節度を 守って使うメディア

いかに自分をコントロールしてメディアを使うかは、現代人に必要な能力です。まずは親子の約束からです。



この10か条はえさしっ子のみなさんが、将来しっかりとした大人になるための“めあて”です。大人に説明してもらい、実行しましょう。



この10か条の実践を通し、子どもたちに、自分の力で未来を切り拓いていく力を、**大人同士**の力あわせで育てていきましょう。

